

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年4月2日 (2010.4.2)

【公開番号】特開2008-205739(P2008-205739A)
 【公開日】平成20年9月4日 (2008.9.4)
 【年通号数】公開・登録公報2008-035
 【出願番号】特願2007-38487(P2007-38487)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 7/00 (2006.01)

G 0 3 B 17/14 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 F

G 0 3 B 7/00 Z

G 0 3 B 17/14

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月12日 (2010.2.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

装着されるアクセサリーに具備されるアクセサリー制御手段と通信を行うことによってアクセサリーの情報を取得して、撮影動作の制御を行うカメラ制御手段を有するカメラにおいて、

前記カメラ制御手段は、前記アクセサリー制御手段から、撮影開始までに必要とする第 1 情報と撮影開始後から画像データ生成までに必要な第 2 情報を取得するに際して、前記第 2 情報を取得する通信を行っている最中に、撮影者により撮影動作開始の操作が行われたことを判定した場合、前記第 2 情報の取得よりも撮影シーケンスを優先的に実行し、その後前記第 2 情報を取得することを特徴とするカメラ。

【請求項 2】

当該アクセサリーが装着されたカメラに具備されるカメラ制御手段と通信を行い、アクセサリーの情報を伝達するアクセサリー制御手段を有するアクセサリーにおいて、

前記アクセサリー制御手段は、撮影開始までに必要とする第 1 情報と撮影開始後から画像データ生成までに必要な第 2 情報を格納しており、前記カメラ制御手段への前記第 2 情報の伝達が中断された場合、その後前記第 2 情報の伝達を再開することを特徴とするアクセサリー。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のカメラと、請求項 2 に記載のアクセサリーとから成ることを特徴とするカメラシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記目的を達成するために、本発明は、装着されるアクセサリに具備されるアクセサリ制御手段と通信を行うことによってアクセサリの情報を取得して、撮影動作制御を行うカメラ制御手段を有するカメラにおいて、前記カメラ制御手段が、前記アクセサリ制御手段から、撮影開始までに必要とする第 1 情報と撮影開始後から画像データ生成までに必要な第 2 情報を取得するに際して、前記第 2 情報を取得する通信を行っている最中に、撮影者により撮影動作開始の操作が行われたことを判定した場合、前記第 2 情報の取得よりも撮影シーケンスを優先的に実行し、その後前記第 2 情報を取得するカメラとするものである。